

熱中症特別警戒情報等の色について（案）

令和 6 年 1 月 18 日

過去の検討経緯等について

○令和3年度の全国運用に向けて、令和2年度「熱中症予防対策に資する効果的な情報発信に関する検討会」において色を議論

- ✓ 暑さ指数の「危険」の段階を示す色である「赤」を使用することで、「危険」の段階における普及啓発の効果を薄れさせることなく注意喚起ができるとして、「熱中症警戒アラート」の色については、(WBGT 31℃の「危険」を表す色である赤と区別するために)「赤」を、紫色で囲む方法で令和3年度より運用を開始

現行の運用イメージ



(出典) 環境省熱中症予防情報サイト
<https://www.wbgt.env.go.jp/alert.php>

現行の熱中症警戒アラート・暑さ指数の色の使用状況について

	TBS	日本テレビ	NHK	日本気象協会	環境省熱中症 予防情報サイト
媒体	地上波	地上波、web	地上波	web	web
熱中症警戒 アラート	赤※ (外枠：紫)	赤	赤 (外枠：白)	赤※※ (外枠：黄)	赤 (外枠：紫)

	日本気象 学会 ¹⁾	NHK	LINEヤフー	ウェザー ニュース		日本気象 協会	環境省熱中症予 防情報 サイト
媒体	冊子	地上波	web	web (お天気ニュース)	web (熱中症予防)	web	web
暑さ指数33以上	暑さ指数 31以上	暑さ指数 31以上	米国基準 Extreme※※※ 紫	非常に危険 濃紫	危険 紫	紫	暑さ指数 31以上
暑さ指数31以上33 未満	危険 赤	危険 赤	危険 赤	危険 紫		赤	危険 赤
暑さ指数28以上31 未満	嚴重警戒 橙	嚴重警戒 橙	嚴重警戒 橙	嚴重警戒※※※※ 赤	嚴重警戒※※※※ 赤	橙	嚴重警戒 橙
暑さ指数25以上28 未満	警戒 黄	警戒 黄	警戒 黄	警戒※※※※ 橙	警戒※※※※ 橙	黄	警戒 黄
暑さ指数21以上25 未満	暑さ指数 25未満	注意 水色	注意 黄緑	注意※※※※ 黄	注意※※※※ 黄緑	水色	注意 水色
暑さ指数21未満		注意 白	ほぼ安全 青	ほぼ安全 水色	灰色	ほぼ安全※※※※ 水色	青

※暑さ指数31以上について単色赤色にて表示

※※横に合わせて暑さ指数による色分けを表示

※※※アメリカ国立気象局に掲載のガイドライン(<https://www.weather.gov/arx/wbgt#guidelines>)の中から、Yahoo Japanにて検討し「32.2(90F)以上をExtreme」としている

※※※※ウェザーニュース社独自基準

※※※※※実際のRGBとは異なる色合い

1) 日常生活における熱中症予防指針Ver.4 (日本気象学会作成), 2022 <https://seikishou.jp/cms/wp-content/uploads/20220523-v4.pdf>

防災における情報発信における色について

情報発信においては、防災における情報発信などを参考にすべきであるとの御意見を踏まえて、「避難情報に関するガイドライン」の例を下記のとおり、議論の参考としてまとめた。

- 警戒レベルの一覧表の配色については、様々な色覚の人を対象に行ったわかりやすい警戒レベルの配色に関する検証調査の結果を踏まえ、5色となっている。
- 警戒レベル4又は警戒レベル3が発令されるタイミングで避難することが重要であるため、警戒レベル4及び警戒レベル3の記載を強調することとなっている。
- 警戒レベル5が、具体的な行動指南はできないとしても、住民に対し命を守るための行動等をとるよう促したい場合に発令するものであることとなっている。

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報
5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保※1
~~~~~ <警戒レベル4までに必ず避難！> ~~~~~			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示（注）
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難※2	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報 （気象庁）
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報 （気象庁）

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではない  
 ※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングである  
 （注） 避難指示は、令和3年の災対法改正以前の避難勧告のタイミングで発令する

表3 警戒レベルの一覧表（周知・普及啓発用）

（出典）避難情報に関するガイドライン（内閣府（防災担当））

[https://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3_hinanjouhou_guideline/pdf/hinan_guideline.pdf](https://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3_hinanjouhou_guideline/pdf/hinan_guideline.pdf)

# 熱中症特別警戒情報等の色について①（案）

課題 1：現行の熱中症警戒アラート・暑さ指数の色の使用状況については統一されて使用されていない状況である。

方針：

- 熱中症特別警戒情報等の運用に関する指針において、熱中症特別警戒情報、暑さ指数等について、色の例を示し、推奨を行っていく。

## 熱中症特別警戒情報等の色について②（案）

課題2：現行の熱中症警戒アラートについては、暑さ指数33以上で発表となっており、「赤」を様々な色で囲む方法で運用されている。一方で、暑さ指数については、おおむね暑さ指数31以上を危険として、赤色によるリスク評価がされている。そのため、両者の関係がわかりづらく混乱を招く状況である。

課題3：また、現行の熱中症警戒アラートが発表される状況においても、既に、医療の提供に支障がでていた例があるとの御指摘がある。そのため、現行の熱中症警戒アラートは「避難情報に関するガイドライン」の警戒レベル4相当となっている可能性がある。

方針：

- 熱中症特別警戒情報が発表される状況は、熱中症救急搬送者数の大量発生を招き、医療の提供に支障が生じるような状況であり、「避難情報に関するガイドライン」の緊急安全確保が必要な警戒レベル5相当であり、黒色とし、熱中症警戒情報が発表される状況は、暑さ指数33以上で発表であり、暑さ指数については、おおむね暑さ指数31以上を危険として、警戒レベル3相当の赤色によるリスク評価となっていることから、一段上の別の色として、警戒レベル4相当の紫色とする。

## 熱中症特別警戒情報等の色について③（案）

課題4：熱中症警戒アラート有無のみに注目され、暑さ指数33未満の危険性が正しく伝わらない可能性がある。

方針：

○暑さ指数31・32の危険性が伝わるように、暑さ指数が31以上と予測される地点がある都道府県については、赤色とするなどでその危険性が伝わるように努める。

# 熱中症特別警戒情報等の色のイメージ

**熱中症特別警戒アラート（熱中症特別警戒情報）発表中**

**熱中症警戒アラート（熱中症警戒情報）発表中**

**暑さ指数31・32に達する地域※**

※暑さ指数31以上は、  
日本生気象学会の指針によると、  
危険とされており、  
日本スポーツ協会によると、  
運動は原則中止とされている。



**熱中症特別警戒アラートは黒色、熱中症警戒アラートは紫色とする。**

なお、暑さ指数31・32の危険性が伝わるように、暑さ指数が31以上と予測される地点がある都道府県については、赤色とするなどでその危険性が伝わるように努める（あくまでも暑さ指数が31以上と予測される地点がある都道府県については、赤色とする上記の例は例示であり、各伝達者において、熱中症特別警戒アラート等と合わせて、各地点の暑さ指数を併記やリンク等で比較的用意にアクセスできるなどの方法も考えられる。）。

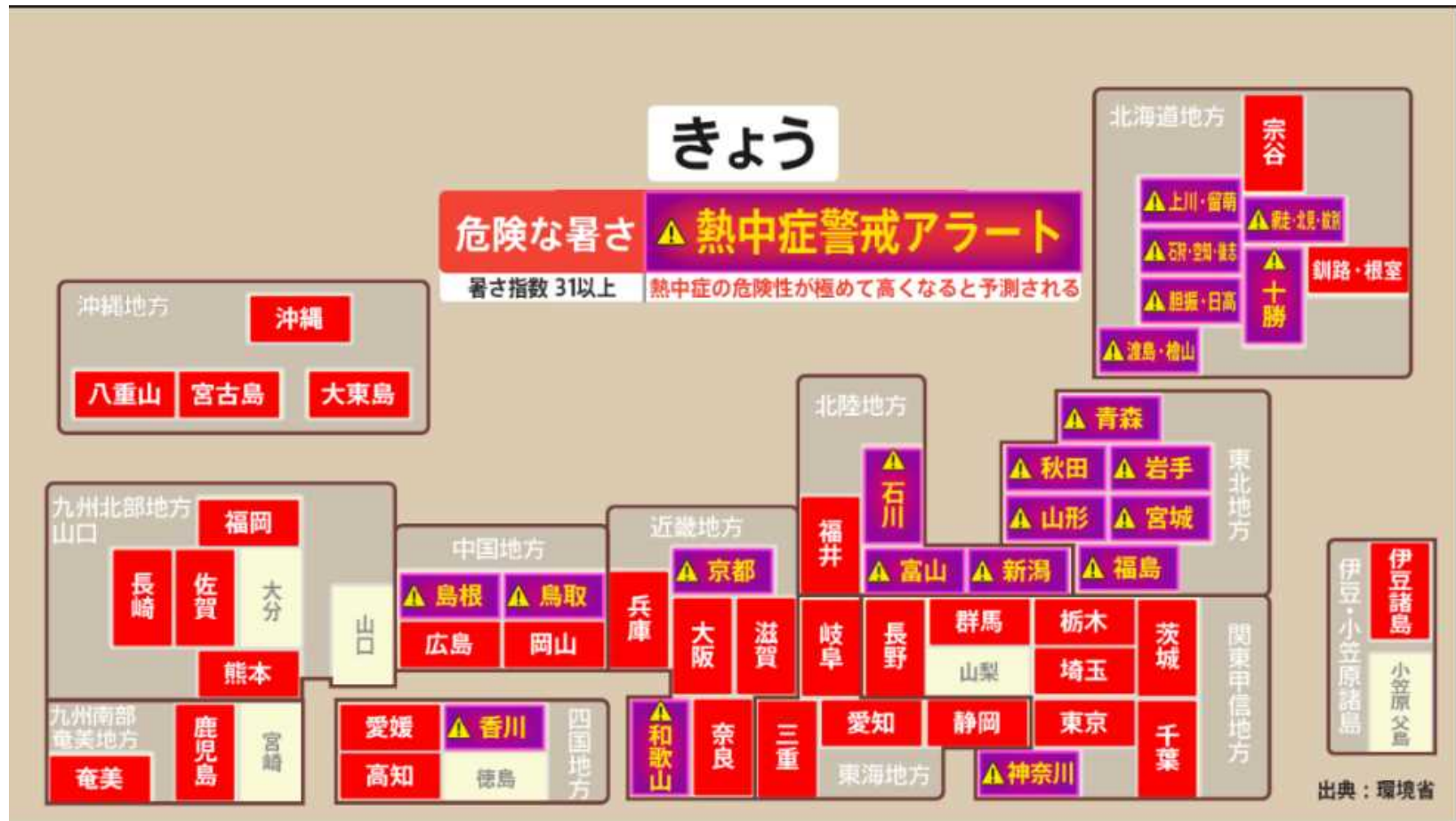


以下、参考資料

# 熱中症警戒アラートの色の使用状況のイメージ①

## TBS社

(TBS様より提供)



## 熱中症警戒アラートの色の使用状況のイメージ②

日本テレビ社

出典：日テレニュース

<https://www.youtube.com/watch?v=9vaKWjpk-2I>



# 熱中症警戒アラートの色の使用状況のイメージ③

NHK

出典：NHK NEWS WEB

<https://www3.nhk.or.jp/sapporo-news/20230826/7000060347.html>

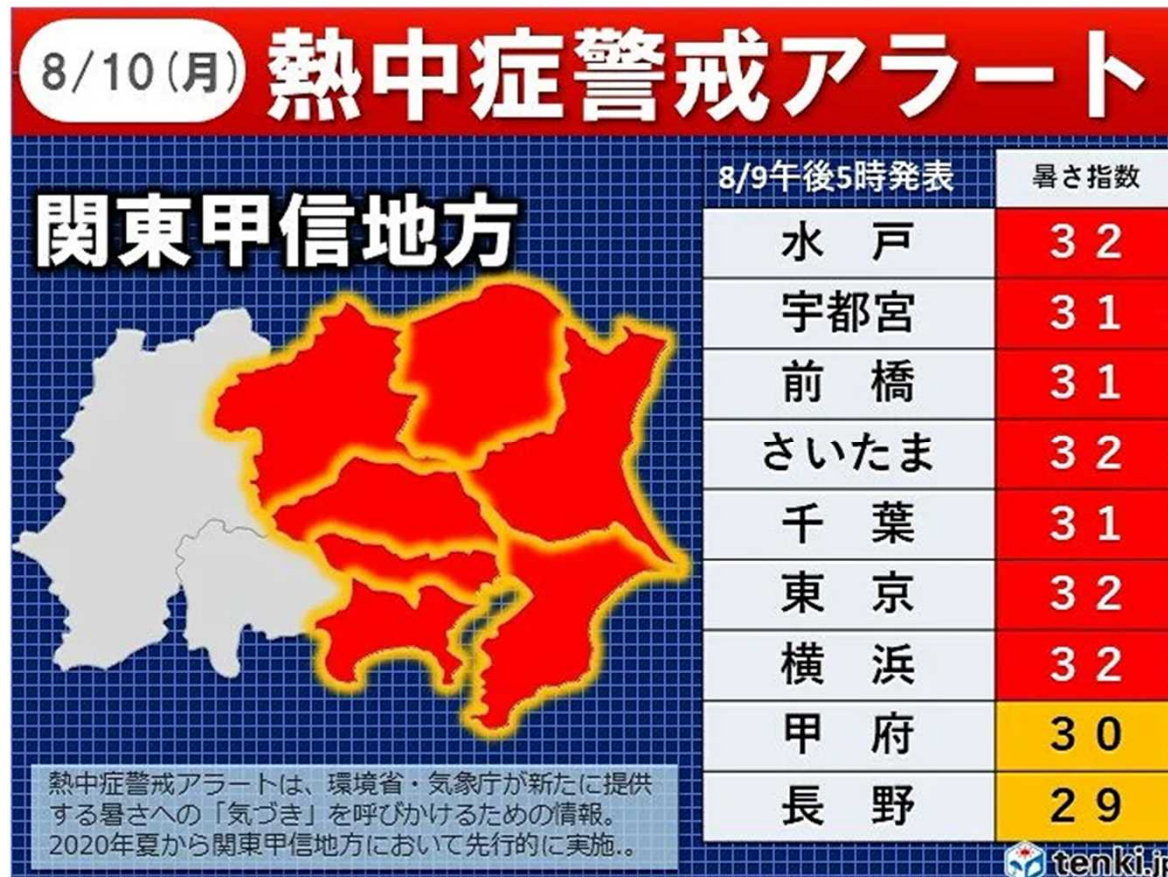


# 熱中症警戒アラートの色の使用状況のイメージ④

## 日本気象協会

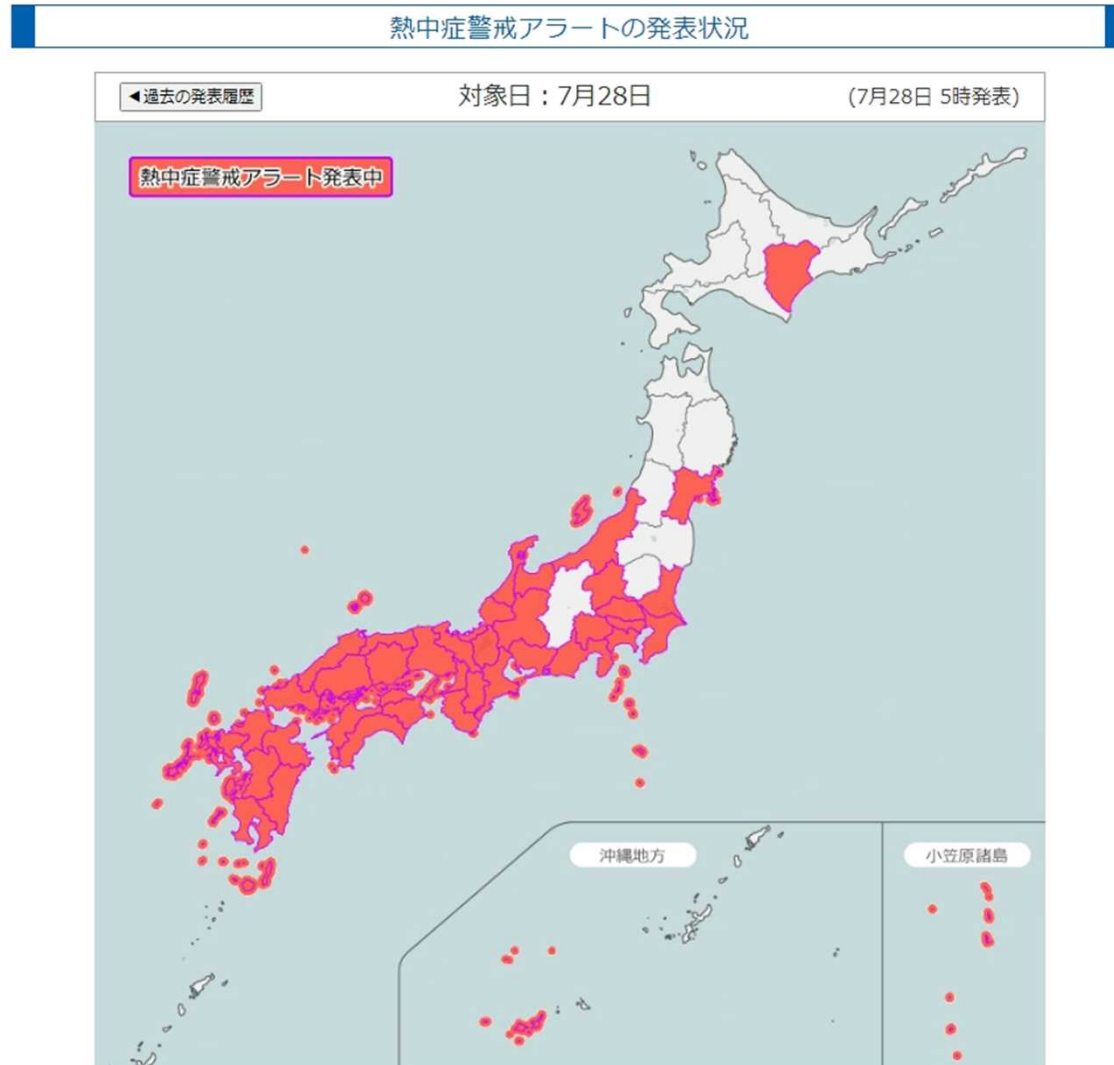
出典：日本気象協会HP

[https://tenki.jp/forecaster/y_higuchi/2020/08/09/9317.html](https://tenki.jp/forecaster/y_higuchi/2020/08/09/9317.html)



# 熱中症警戒アラートの色の使用状況のイメージ⑤

## 環境省熱中症予防情報サイト



# 暑さ指数の色の使用状況のイメージ①

## 日常生活における熱中症予防指針

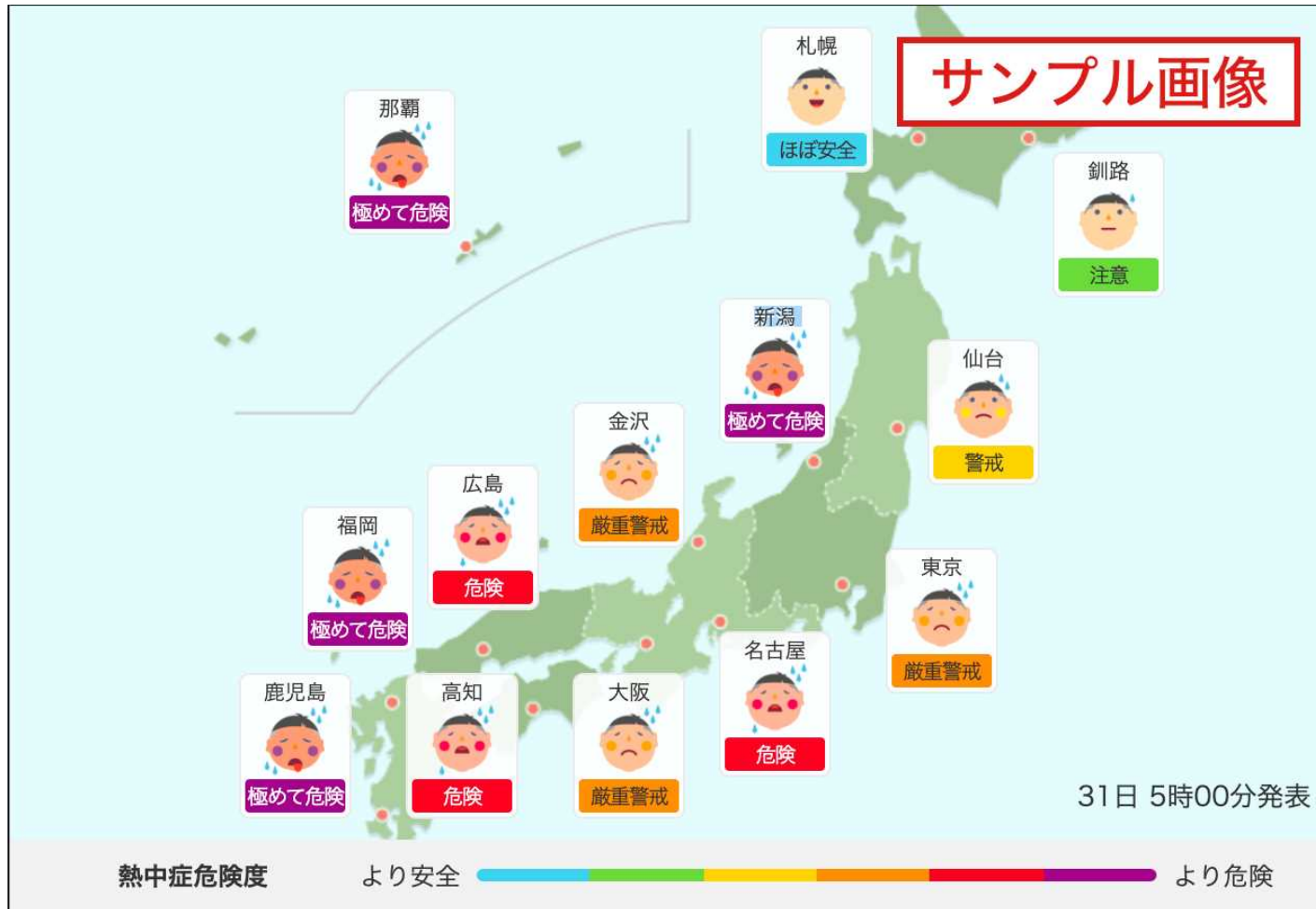
WBGTによる 温度基準域	注意すべき 生活活動の目安	注意事項
危険 31°C以上	すべての生活活動でおこる危険性	高齢者においては安静状態でも発生する危険性が高い。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
厳重警戒 28°C以上 31°C未満		外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
警戒 25°C以上 28°C未満	中等度以上の生活活動でおこる危険性	運動や激しい作業をする際は定期的に十分に休息を取り入れる。
注意 25°C未満	強い生活活動でおこる危険性	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には発生する危険性がある。

(イメージ)

出典：日常生活における熱中症予防指針Ver.4（日本気象学会作成），p3, 2022  
<https://seikishou.jp/cms/wp-content/uploads/20220523-v4.pdf>

# 暑さ指数の色の使用状況のイメージ②

LINEヤフー社  
(LINEヤフー社様より提供)



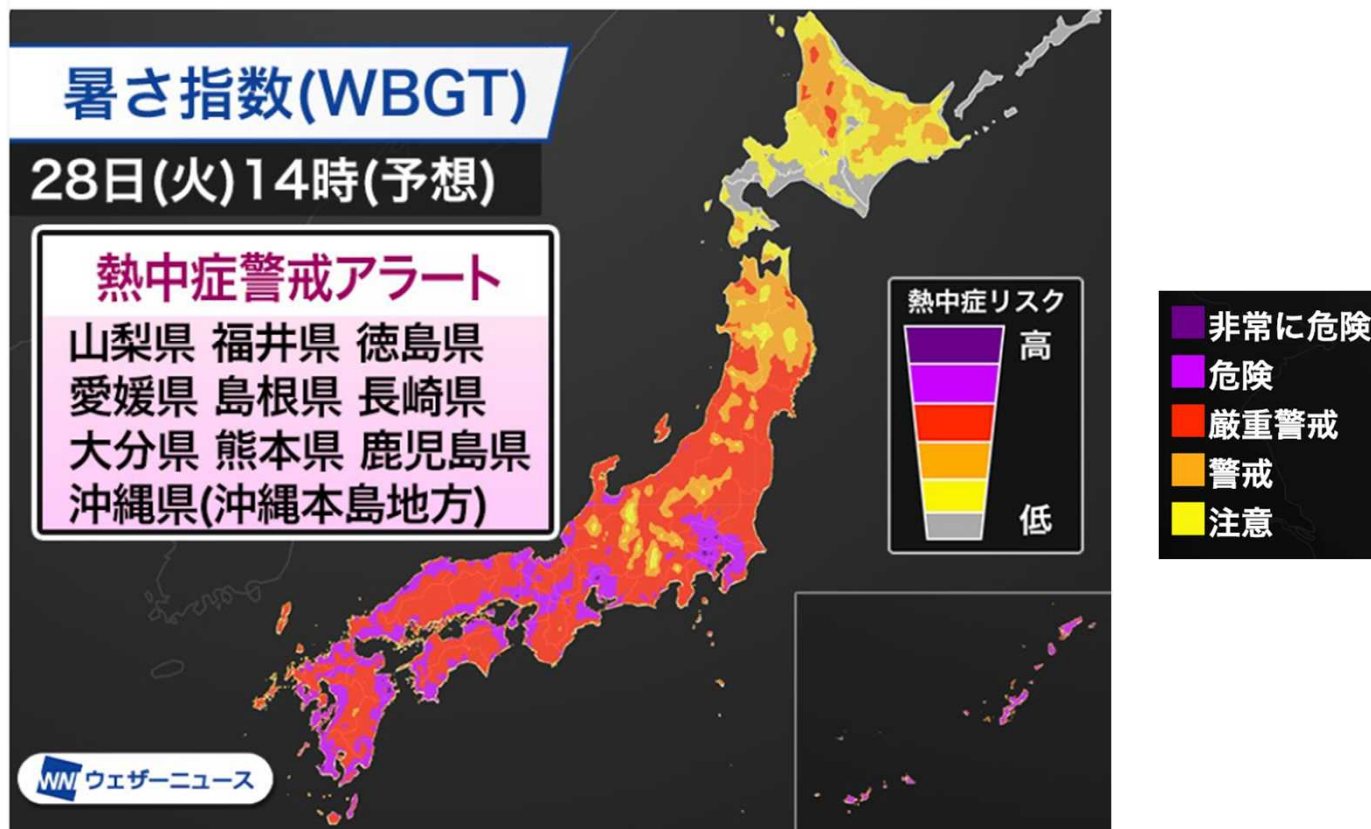


# 暑さ指数の色の使用状況のイメージ③

## ウェザーニューズ社

出典：ウェザーニューズHP オススメ、お天気ニュース  
<https://weathernews.jp/s/topics/202108/030035/>

熱中症警戒アラート 西日本中心に発表地点増える 今日  
28日(火)対象



# 暑さ指数の色の使用状況のイメージ④

## ウェザーニューズ社

出典：ウェザーニューズHP 健康/生活、熱中症予防  
<https://weathernews.jp/heatstroke/>



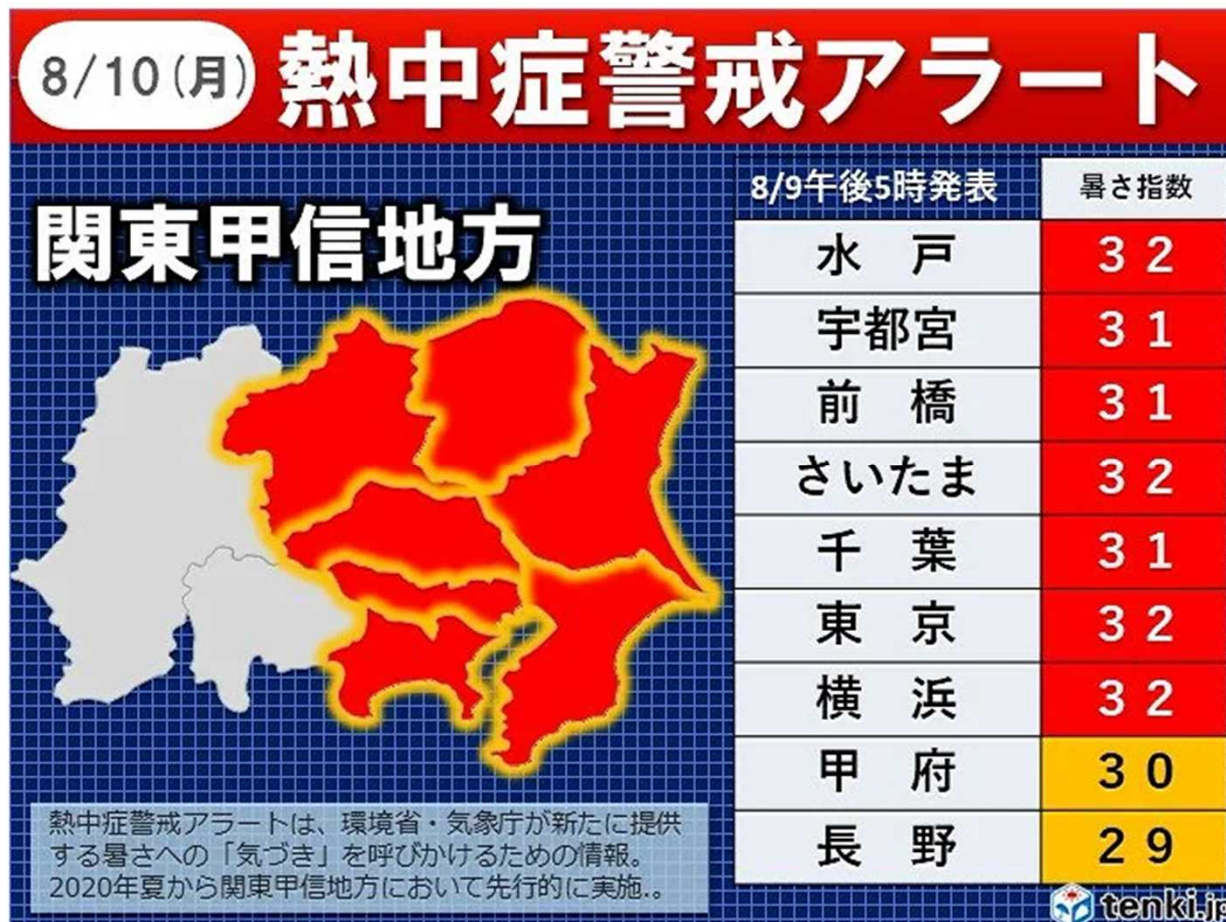
# 暑さ指数の色の使用状況のイメージ⑤

## 日本気象協会

出典：日本気象協会HP

[https://tenki.jp/forecaster/y_higuchi/2020/08/09/9317.html](https://tenki.jp/forecaster/y_higuchi/2020/08/09/9317.html)

<https://tenki.jp/forecaster/deskpart/2020/08/06/9287.html>



# 暑さ指数の色の使用状況のイメージ⑥

## 環境省熱中症予防情報サイト

全国の暑さ指数（実況と予測）

